

2017年2月22日
株式会社かんぽ生命保険
第一生命ホールディングス株式会社
第一生命保険株式会社

株式会社かんぽ生命保険と第一生命保険株式会社の

資産運用分野における共同取組の実施状況に関するお知らせ

株式会社かんぽ生命保険（取締役兼代表執行役社長：石井 雅実、以下「かんぽ生命」）と第一生命ホールディングス株式会社（代表取締役社長：渡邊光一郎）の子会社である第一生命保険株式会社（代表取締役社長：渡邊 光一郎、以下「第一生命」）は、2016年3月29日に合意した「業務提携に関する基本合意書」に基づき、資産運用事業における共同取組を実施しましたので、お知らせします。

1. プロジェクトファイナンス分野における共同投資の実施

かんぽ生命と第一生命は、業務提携の発表以降、継続的にインフラ事業等の成長分野への共同投資を検討してきましたが、このたび、日本国内の太陽光発電事業（メガソーラー事業）に対するデットファイナンスを共同で実行しました。

これまでの実績としては、2案件に対し、両社合計で約100億円の共同投資を実行しました。両案件共に、かんぽ生命・第一生命の投資額合計がプロジェクト全体の資金調達の過半を占め、主要投資家として参画しています。

投資を実施した2案件は、東北地方、関東地方にそれぞれ建設された太陽光発電所にて発電された電力の販売によって得られるキャッシュフローを返済原資としたプロジェクトファイナンス案件です。投資期間は20年弱と長期間にわたるものですが、再生可能エネルギーの固定価格買取制度に基づき安定したキャッシュフローが見込まれています。優良案件を選別して取り組むことにより、長期投資という生命保険会社の投資ニーズを満たすとともに、国内電力安定供給への貢献も果たしています。

なお、今回の共同投資案件の検討に当たっては、両社の資産運用部門が緊密に連携し、両社の厳格な投資基準を満たしつつ、魅力あるプロジェクトの発掘・選定を実施しました。また、このようなインフラ事業への投資に当たっては、プロジェクトに関連する様々なリスクを適切に評価する必要がありますが、第一生命がこれまでの投資で培った案件選定プロセス、豊富な評価・審査ノウハウ等をかんぽ生命と共有することで、共同投資を実現しました。

今後も、インフラ分野にとどまらず投資対象分野の拡大を図るとともに、両社における運用審査態勢の一層の高度化に取り組みつつ、更なる投資拡大を図っていきます。

2. 資産運用会社の共同活用の実施

かんぼ生命は、第一生命の関連会社であるアセットマネジメント One 株式会社（以下「アセットマネジメント One」）と共同で生命保険会社の資産運用に資する商品として、中長期的に安定的な収益の獲得を目指す絶対リターン型のマルチアセット戦略ファンドを開発し、投資を実行しました。

本ファンドは、かんぼ生命及びアセットマネジメント One の両社が、生命保険会社の財務上の特性等を踏まえ、低金利環境下における安定的なインカム収益の獲得に向けた様々な戦略について、数か月間にわたり金融工学等を駆使し多面的な検討・研究を進めた結果、開発が実現したものです。

かんぼ生命は、本ファンドへの投資やアセットマネジメント One との共同開発・人的交流等を通じ、適切なリスク管理のもとで、資産運用の高度化・収益性の向上を目指していきます。

今後もかんぼ生命及び第一生命は、両社の資産運用分野の協力関係を強固にし、成長分野等における共同投資や、資産運用会社の共同活用等について、引き続き検討・実施していきます。

以上